

公認審判員について

1) 公認審判員の種類

レフェリー

国際レフェリー、A 級レフェリー、B 級レフェリー

アンパイア

国際審判員、A 級審判員、B 級審判員、C 級審判員

2) 公認審判員資格

審判資格を取得するためには

JTA が主催する認定講習会を受講し、認定試験に合格した者に資格が与えられる。

任期と更新

資格有効期限は 3 カ年

有効期間中に更新ポイントを満たした上、所属都道府県協会を經由して、JTA へ更新申請を行う。

ポイントは各種大会において、レフェリーを努めるか、審判を行う。公認講習会、認定会に出席することにより、それぞれ与えられる。

3) 任務

レフェリー

国際レフェリー

国際レフェリーの任務はそれぞれ ITF、WTA、ATP の規程に従う。

JTA 審判委員会の要請により、A 級、B 級レフェリー認定講習会、認定試験ならびに A 級、B 級、C 級審判員認定講習会の講師、試験管を努める。

A 級レフェリー

主として、JTA 主催、公認、主管大会のレフェリーとなる。

JTA 審判委員会の要請により B 級レフェリー認定講習会、認定試験ならびに B 級、C 級審判員認定講習会の講師、試験管を努める。

B 級レフェリー

主として、地域協会、都道府県協会および JTA 加盟団体が主催、公認、主管する大会のレフェリーとなる。

アンパイア

国際審判員

国際大会においては、ITF、WTA、ATP の規程に従う。

JTA 審判委員会の要請により、A 級、B 級、C 級審判員認定講習会および認定試験の講師、試験管を努める。

A 級審判員

主として、JTA 主催、公認、主管大会の審判を行う。

JTA 審判委員会の要請により、B 級、C 級認定講習会および認定試験の講師、試験管を努める。

B 級審判員

主として、JTA 主催、公認、主管大会の審判を行う。

C 級審判員

主として、地域協会、都道府県協会および JTA 加盟団体が主催、公認、主管する大会の審判を行う。